いわき民報

發行所
平市土町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人　田原登

石城郡の縣議候補 自由黨公認 七名決定

平穏裡に豫選會を終る

自由黨石城支部では縣會議員公認候補者を決定する豫選會を四日午前十時から平市公會堂日本間で開き磐内縣聯合支部長、木村參院議員、植田支部長外四縣議、黨員約三百名集り愼重審議の結果午後三時半、立候補の噂に上る十一氏のうち左の七名を公認候補者と決定、大した波瀾もなく擧黨一致七氏の當選に邁進することになり散會した

公認候補者、植田力治郎（四倉）小野義一（小名濱）蓮沼龍輔（平）澤田源次（田人）大平正次（磐崎）星友太郎（錦）大河原茂平（好間）

決戰投票で選考

此の日植田支部長開會の挨拶に次で磐内縣聯合支部長から時局重大の折柄政局を擔當する吾黨が地方選擧においても壓倒的勝利を得なければならぬ　本日の豫選會は愼重に決定して欲しいと挨拶、議長に木村參院議員がつく、木村議長より豫選會に望む黨員の心構え〻一クサりやつてから立候補希望者の推薦に移る、劈頭江名町の吉田厚氏から今回の選擧に出馬を噂されたが互讓的精神から辭退し漁民代表として小野義一氏を推すと聲明、引續き黨員から左の十一氏の推薦演説があつた

△赤津庄兵衛△大平正次△庄司滿吉△永山直猪△大河原茂平△蓮沼龍輔△植田力治郎△澤田源宿△星友太郎△小野義一△木田森之助

次で湯本町の菊地氏から公認候補者を七名にせよとの主張があり、磐内代議士も七名の腹案であると述べ、木村議長満場に諮るや七名公認を満場一致可決、直ちに選考委員選定について方法説も出たが結局人口一万以上の町村から二人、以下一人の計三十八名の委員を決定、別室で種々協議したが纏らず選考した結果前記七名が公認と決定し午後三時半大した波瀾もなく散會した

なお石城郡の評員を決定するのであるから郡外居住者は公認しない方がよいとの意見も出て揉み合つた一幕もあつた

民報論壇

海難救護會の整備を急げ

伊藤敬一郎

最近船舶の海難が非常に多く注目を惹いている、今年に入つてから僅か二カ月間に本縣で發生したものだけで

【沈沒】△第三太陽丸（四四トン）江名△刈込八幡丸（三五トン）四倉△第三勝和丸（二九トン）小名濱【坐礁】△第五福丸（二九トン）小名濱△第二八日發丸（五四三トン）山口△第三鯨山丸（八トン）岩手△勝進丸（二八トン）小名濱【衝突】△八崎丸、（三七トン）小名濱

これに機關故障で漂流したものを加えるとまだまだ相當數に上る、單に船舶、損失にとどまらず尊い乘組員十五名の人命も失われている點を思えば如何に損失が大きいかが判る、大体縣内のどの港灣を見ても理想的なものがないと云うことが悲劇の原因になつているがそれだけに一層海難救助施設の整備が大切になつているわけだ

こうした狀況にあつて水難救護會の實体をのぞくと小名濱海難救護會を例にとつて見ても恐しく貧弱な施設である、同救護會は一晩のうちに二隻の遭難船を發見、海水に飛込んでの救出作業を行い一カ月以上もかかるだろうと見られた坐礁船〻五福丸を僅か十日間で引揚げた殊勳の會ではあるが救助施設としては鋼ロープ一本どころか殆んどこれと云つたものもなく各船主から持寄つた資材で作業をしている有様だ

勿論これでは困ると云うので二十六年度には各船に會費を割當て約六十五万円の豫算を計上、對波性の强い救助艇なども建造する計畫だが資材が整備するまでには中々船主の負擔もあることだし大變だろう

小名濱海上保安部では海難の續出に對處して二百七十トン鋼製巡視船を二十六年度に配置して貰うよう運動を開始した、また直轄の無線通信所の新設も決定している、現在のように七十トンそこそこの木造巡視船では保安部が如何に聲をからしたところでどうにもならない、また鋼製巡視船が配置になつたとしても一隻に數隻の遭難船が出た場合には手のつけようがない、ここに海難救護會の大きな力があり充實しておかなければならない理由がある

陸上の消防團は市町村費によつて賄つている、勿論充分だとは云えないだろう然し〃海の消防團〃とも云うべき海難救護會に縣も町村ももつと助成してやらなければならないだろう、資材を揃えて働きやすいようにしてやることが目下の急務だ、「平時にありて亂を忘れず」まさしく命をかけて救助に赴くこの人達のせめてもの資材整備の念願位は縣も本氣になつて聞くべきであり酬いてやらなければならないだろう、他縣船が福島縣下の水難救護會に救われ感泣している姿こそ吾々の大きな務でなければならない

内科　小兒科
賀澤醫院
院長　賀澤貞雄
小名濱町花畑37 電293

教組郡大會

三役を改選

教組石城郡支部大會は三日午前九時から平二小講堂に千三百名（委任狀四四〇）が集會して盛大に開催長期勤續者（二五、三〇、三五、四〇、四三年）九十四名の表彰式の後會則一部改正に就き審議した結果組織部を新設することとなり、支部長宮本義門（錦高小）副支部長鈴木節長（湯高小）書記長平澤一郎（赤井一中）の新三役を決定した

内郷の鈴木君が一等

賑つた青年辯論大會

石城郡連合青年團主催の青年辯論大會は四日午前十時から石城地方事務所會議室に聽衆百余名を集めて開かれ、十五名の辯士が熱辯を振つたが、審査の結果次の六名に賞が授與された

一等「務めをするな仕事をなせ」鈴木三郎（内郷）二等「明るき社會建設の第一歩」木田強（大野）三等「青年の誇意と盲點」坂本豐一（夏井）四等「社會人としての青年資格」新妻忠夫（草野）五等「健康と建設」鈴木政雄（大野）六等「農村生活の改善」玉川ケイ子（泉）

阿部助役急遽上京

跨線橋架設問題で

平市で先に陳情中であつた平驛跨線橋問題に就き三日、高木政務次官より建設問題に就き打合せたい旨の電報があつたので阿部市助役が四日上京した

教職員の昇給

六日に一齊發表

ベース切替て

公務員のベース切替え（六千三百円から八千円）に伴い縣教委石城出張所では管内千八百七十名の小、中學校教職員の號俸切替を六日一齊に發表するが、現在管内教育公務員の號俸は四級六號俸から十二級五號までであり平均の七級八號が六千二百六十九円から八千四百円に引き上げられるわけで、最低八百円から最高は四千円位昇給する勘定になり、先生方を喜ばせている。またこれによつて教育公務員の初任給は舊制中等學校卒は三千五百六十五円から四千四百五十円へ、新制高校卒は三千七百七十二円から四千七百五十円、專門學校卒四千二百二十三円から五千三百五十円、大學卒四千八百六十三円から六千百円と引き上げられるわけでベースアップは一月にさかのぼつて施行され差額の追給が近く出される尚勤務地手當は從來の本俸と家族手當の合計額の一割から五分に引き下げられる、尚事務職員のベースアップは多少遅れる見込み

常陽支店長ら

各方面に挨拶

常陽銀行平支店長から水戸支店へ榮轉の中澤孝三氏と後任の下館支店から來た菅谷寅二氏は五日各方面に挨拶廻りした

久野朝次儀三月四日午前九時四〇分死去致しましたので生前の御交誼を深謝し謹んでお知らせ致します
追つて葬送の儀は三月六日午後一時自宅出棺致します

昭和二十六年三月五日
平市二丁目九
妻　久野マサ
外　親戚一同

變裝してダンスに通う

磐女高生徒五名を處分

晴れの卒業式を前にダンスホールに出入りして「三日間の卒業延期處分」や「無期停學處分」にあつた女學生もあり親や學校當局も頭を痛めている事件がこの明るみに出た、磐女高二年K子（一七）〃Y子（一七）〃S子（一七）〃いずれも大町＝三年佐藤某（一八）＝平市＝三年鈴木（一八）＝小名濱＝　五名がいずれも學校で固く禁じていた夜間ダンスホールに數度に亘り出入りし學生と知られては大人の姿に身をやつして男學生等と踊つていたものであるがこれが最近に至りダンスホールに出入りしていた某女（一八）が卒業を直近にして後難を恐うためか先生にその實情を密告したことに端を發して遂に同教官らが内偵の結果、前記五名らがダンスをしている事實をつき止めたもので去る二日K子（一七）五日間、S子（一七）五日間、Y子（一七）は前の玉山事件に關係もあつたので無期停學、三年佐藤某女（一八）鈴木（一八）は三日間卒業延期の處分にあつたものである

大橋校長談「禁じていたことに對しては適當な處分をせねばならない、しかし大きな氣持でこの五名に將來を考えて社會的にキズを與えないように善處した積りだ」某ダンスホール談「學生服をきてないのでわからなかつた」

品川黒田炭鑛も安結

田人村品川黒田炭鑛勞組ではベースアップ要求にからんで磐城鑛連、日鑛常連、組織の斡旋が不調の際は二日からストに突入する旨を聲明注目されていたが東部鑛連から青木勞働部長、日鑛から加藤事務局長らが二日以來徹夜の斡旋で三日午後八時遂に坑内三百六十三円、坑外二百十六円（要求坑内三八一円坑外二二九円）と現行の坑内二百九十円坑外百七十円よりオーバーして能率は現行通りで安結した、なお上好間炭鑛勞組でも二月末坑内三百六十三円坑外二百十六円（現行一割減）のベースアップが決まつた

二名死傷

住吉坑で落盤

三日午後一時四十分ころ内郷町常磐炭礦住吉坑で落盤があり作業中の採炭夫鈴木武夫（二八）さんはこのため壓死、同戸田喜一（一九）君は左肩に全治三週間の重傷を負つた

税金横領の使途判る

既報＝税金九十六万円横領事件は去月二十六日から平市署に身柄勾留、取調中であるが横領金の使途が左の如く判つた、五十六万円の横領金額の中平税務署徴集管理係山野邊邦弘（二一）は三十五万円を着服、十八万円を遊興費に八万円を借金の反濟に消費し殘額九万円は持つていた、同署資産源泉係河邊豪夫（二二）は十六万円を着服したが全額を自宅から發見された、東北配電平營業所總務係關原昭（二四）は五万円を着服、一万四千円を遊興費にまた殘額は借金の反濟その他に消費した

天氣予報

五日

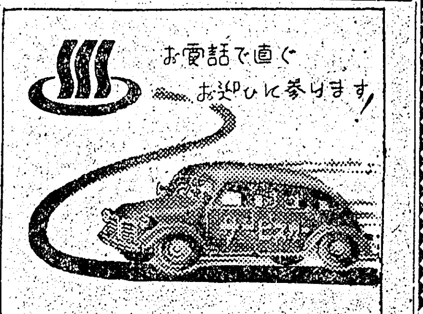
【今晩】北西、風良　天氣冷込みが弱い、【明日】北東の風好良い天氣ですが次第に曇りがちとなり午後遅くなり小雨か小雪　海上は大体穏の方、明日頃から北東の風により波立つ故小型船舶は注意

味な老舗
おまんぢう
名
平一丁目中央通

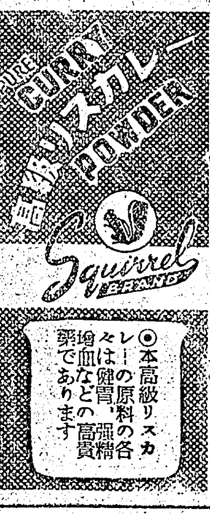
亡母ミサホ儀葬送の際は御多忙中遠路の處態々御會葬下さいまして且御鄭重なる御香奠を賜わり有難く御禮申上げます本來は一々參上御禮申上ぐ可き處ですが略儀乍ら紙上を以て御禮申述べます

昭和二十六年三月四日
平市二丁目一七
喪主　山崎福次郎
外　親戚一同

ニュートーゲン
【良イ、量が多くて安い!!】
【良イ、甘い甘い新家庭の樣】
【良イ、砂糖と同じ味　驚いた】
【良イ、一罐で砂糖二貫匁になる】
貴女に當る!
特賞百萬圓
抽籤券は各販賣店で
宣傳用特賣品
賣出し中!
奥樣
御近所の販賣店へ!
各有名食料品店で販賣中
代理店
白土正藏商店
平市古かじ町
電話六九三番


お電話で直ぐ
お迎ひに參ります!

御旅館 小瀧
福島縣小名濱港
電話一〇三番
大小御宴會は…小瀧で!!



◎本高級リスカレーの原料の各々は健胃、强精増血などの高貴藥であります

急募
女子事務員　一名
但し木材石數の計算の出來る市内居住者に限る
色川製材所
平市才槌小路 電三四一

星一先生と石城造士會寄宿舍

江尻生

明治四十四年頃當時の學生だつた故人新田目眷松氏（天保錢、早稲田）故人中里文示氏（東大）の二人が星先生の命を受けて石城造士會寄宿舍の創設に從事した、幸い小石川區原町一五番地に適當の空家があつたので日山上の家主安形氏に交渉した新家賃廿円に負けて貰つてここに石城造士會寄宿舍が發足した、初代の舍生長は新田目氏だつたと記憶する

磐中出身者は上京すれば一時はあの古ぼけた門をくぐつた、東京の事情も分らない學生も造士會に落着いて受驗に或は通學に可成りの恩恵を受けたものだ、寄宿舍は三棟あつて間數は十五、六あつたと思う、勤勉寮、犠牲寮、忍耐寮という名稱も星先生が命名して開設當初はよく寄宿舍に見えられて學生にアメリカの話をしたりして訓育にあたつたと聞いて居る

筆者が造士會に世話になつたのは大正五年から九年までの四年間だつた、田舎出の學生でも少し造士會に慣れると食べものが何うとか家がボロだとか言つて學生の出入りも烈しかつたが筆者のような貧乏者の子弟には實に住みよい寄宿舍だつた、近くには當時有名だつた新人の日向キン子さんや谷崎潤一郎なども居たし前後に木立ちがあつて靜かな環境だつた、我々が余り騒ぐので谷崎さんがカンシャクを起して抗議を申込んで來た、それでも學生の騒ぎが毎夜あるので谷崎氏は引越して行つたキン子夫人が前の道を通る時はみんなで汚い寄宿舍の武者窓から眺めたものだ、美しい丸髷が今でも眼に殘つてる位純日本式の美人だつた

大正七年頃星先生は箱根の強羅に道場式の別莊を作つたそこへも造士會の學生は招ばれて先生の話をきいたことがある、一度は後藤新平氏をつれて來て我々を面食わしたこともあつた

星先生の話はいつ聞いても學生の有益になるようなことが多かつた

石城地方の通弊として他人の出世に何んとか難くせをつけたがるので此點では星先生はずいぶん損をされたことがあつたと思う、然し先生が後輩や學生、青年のために造士會のみならず磐中に奬學資金を出したり東京に大きな藥學校を作つたりしたことは特筆すべきことだろう

造士會寄宿舍に席を置いた當時の學生で各地に活躍して居る人も相當の數だと思う、今先生がアメリカより無言の歸國をされたことは誠に殘念で我々先生の片リンに接したものはもつともつと世界的な活動をして貰いたかつたと思つて居る

石城出身というだけの星先生ではない、第一次世界大戰の直後ドイツ學界にバク大な基金を提供したり、ハーバー博士を呼んで日本の大學で講演をさせたり、遠く南米に卅万町歩の土地を求めて日本の雄飛を考えたり全く先生は世界的の偉人だつた、野口英世博士の莫逆の友人だつた先生は今や地下に於いても世界的の名を博士と共に藏いて居る

石城造士會寄宿舍に居た人々の有志を代表して星先生の思い出を書いたが文轉々して十分の一も表現出來ないのを先生のために失禮だと思つて居る

因に石城造士會寄宿舍は[illegible]內代議士が其再興に努力して居る、だから看板は二丁目の關內宅に掲げてある、同氏の努力の報いられることを切に願つてやまぬ

小名濱が最有望

火力發電誘致、陳情團歸る

火力發電所の誘置運動に乘出した小名濱町では既報の如く二十七日水野町長ら一行が出縣、縣の協力を要望した上その足で上京し日本發送電株式會社に陳情・三日夜歸町したが水野町長は今度の運動で「中央では小名濱が東北で最優秀の候補地である」との見解をとつていることが判つたと土産話を次の如く語つた

◇…日發が各地の調査を行つたのは若し火力發電所を設置する場合の下準備として實施したもので必ず同發電所が建設されると決つたわけで行われたものではないと云う話だ、この火力發電所計畫は渇水期に備えてのもので日發としては勿論水力發電所の建設に重點を置いているわけで前からこの計畫はたてられていたもの

◇…日發としては若しこの計畫が實行に移す場合には小名濱が東北で最優秀だと折紙をつけている、電力再編成後は東北電力會社がこの計畫を推進することになるが電氣を作るだけでは採算の點や難色があるのでこれと同時に附屬事業も目下研究中のようだつた、また大會社を誘致する場合の附屬事業としてこの火力發電を設けることも考えられようと日發では指摘していた

◇…同發電所を作るとすれば最低二万坪以上の敷地がいるし若し附屬事業を計畫すれば更に大きなものとなろう

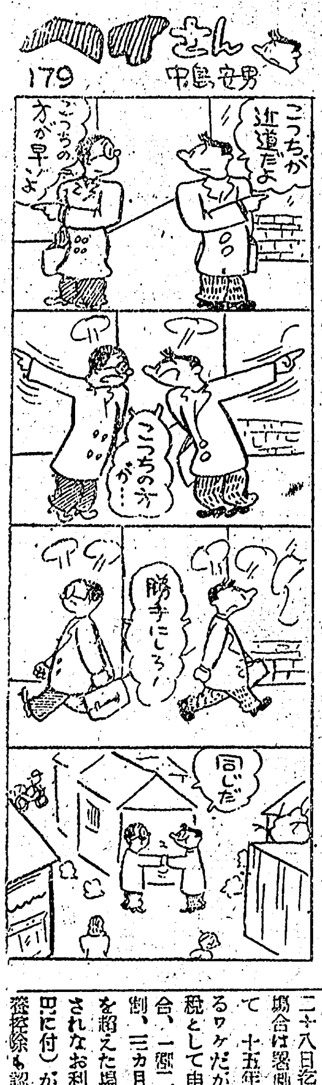
不動丸が沈沒

衝突した船を捜査中

小名濱町船引揚吉田國治さん所有漁船不動丸（一九トン）は小名濱港內に碇泊中、二日夜十時ごろ入港して來た漁船に衝突され沈沒した、幸い乘組員がいなかつたため死傷はなかつたが相手の船は逃亡したため不明 小名濱海上保安部では逃亡船を調査中だが心當りのある者は届出て欲しいと呼掛けている

神坤丸乘員の死体漂着

三日午前十時十分ごろ小名濱港東七カイリの沖合に死体が漂流しているのを宮城縣七ヶ濱村所屬底曳船東洋丸（三三トン）が發見、小名濱海上保安部へ届出た、檢死の結果、所持品で東京都千代田區丸の內栗林商船貨物船神坤丸（九百トン）主計士和泉清さん（二三）であることが判つた 同日午後小名濱町では假埋葬を行つた


さん
179
中島安男
こつちが近道だよ
こつちの方が早いよ
こつちの方が…
勝手にしろ！
同じだ

植田中卒業式

植田中學校の卒業式は十三日午前十時より擧行卒業生は二三五名內上級校入學生は一〇名で新入生は一八四名

平社教委會

八日開く

平市社會教育委員會は八日午後一時から市役所委員會室に開き昭和二十六年度公民館運營、二十六年度社會教育予算に就いて、來年度文化講座並にブラクトン女史の勸告による成人學校の構想等に就き協議する

教員選考試驗

願書の締切は八日

縣教委石城出張所では二十五年度末新任用希望教員選考試驗を左記により實施する△實施方法、一定の問題により筆答面接選考を行う、問題は出張所長が作成する、結果は一定評價基準によつて評價する提出書類及び選考試問及び面接により綜合選考する△實施期日及び場所 九日＝新制高校卒業者及び舊中等學校卒業者、十日＝專門學校以上卒業者（何れも平一小）△志願者條件 舊制中學校卒業以上の者身体健康な者、教員として人格識見、力量あるもの△願書締切、八日で約三百名が應募する模樣で相當の激戰が豫想されている

平商高校の優秀卒業者

平商業高等學校第三回卒業式は三日午前十時から同校講堂で擧行された、卒業生は百三十一名で受賞者は次の通り

△優等賞 四家哲男、阿部昌子・林洋子、飯田恒夫、草野岸雄、伊關清江、大和田サト子、草野友治、櫻井・平△三ヵ年勤續 伊藤光惠・小林清剛、佐藤リツ、林洋子、日座トシ子、小林明男、鈴木秀次郎、猪狩孝子、清水登美子、松崎滋生、馬目和子、齊藤勝 吉田勝博△委員長總續 渡邊正男、飯田恒夫

罰金一束

▽勿來町字向農業藤田式（三八）は斃獸處理場等に關する法律違反で罰金千円

▽高久村字川和久製材業箱崎義備（三五）は道路交通取締違反で罰金千円

▽磐間町字八幡町大丁渡藤與次郎（五七）は暴行で罰金千円

▽勿來町字町通會社員小松英則（二三）は傷害で罰金三千円

▽江名町字長田漁船無線手吉田榮（二三）は傷害で罰金三千円

▽平市五丁目洗濯見習工菊地三良（二〇）は暴行並に住居侵入で罰金二千円

▽湯本町字八仙青果物商新妻開藏（二八）は食管法違反で罰金四千円

▽湯本町字鍛田青果物商岡部昭（二四）は食管法違反で罰金三千円

▽四倉町字原田セメント瓦製造業新妻敏雄（二四）は暴行で罰金千円

▽好間村字平日備西倉十四彥（二四）好間村字小舘土工日黒義男（二五）の兩名は傷害で西倉は二千円、日黒は千円の罰金

▽川部村字鹽田會社重役中村研一（三七）同村字八幡前保安管理者山崎信一（四三）は業務上過失致死で罰金一万円

▽植田町字岩所下農小宅木次郎（七九）錦町字馬場農業赤津清勝（四〇）錦町字御寶殿農業山田彥八（四二）は賭博で罰金二千円

▽江名町字屋浦無職金子進こと金郁守（三五）は酒税法違反で罰金二万円

▽小名濱町字臨町農業小泉一（三八）は食管法違反で罰金三千円

▽赤井村字山の入行商人高瀬德雄（二九）は銃砲等所持禁止令違反で罰金五千円

▽山田村字窪田無職渡邊光（二二）は食管法違反で罰金五千円

▽田人村字大々川事務員大内哲（四八）は食糧緊急措置令違反で罰金五千円

▽平市字白銀町油店備夫高崎八十勝（四三）同長橋町油店備夫坂本信義（四三）同字中町茶商渡邊泰治（四三）同字下河原木炭店員伊藤義正（三八）同南町自動車運轉手根本春一（三五）同字鍛田町自動車運送業荒川忠次（二九）は臨時物資需給調整法違反で高崎、坂本、渡邊は二万五千円、伊藤、根本は二千円、荒川は千円の罰金

「ラジオ」JOCP JOHQ

【6日】ローカル 郡山放送

後六・三〇 家庭と婦人「台所の改善はこうして」郡山市高教官天吹ユキほか

後七・三〇 歌の花籠（二三）國立郡山病院より中繼川俣渡邊敏子・栗阪ピオニほか

申告者が二万三千

所得税申告を締切る

二十五年度分所得税の申告は二月二十八日で締切つたが平税務署管內の申告該當者二万五千件の內二万三千件の申告で目下二、三町村が提出されてなく取纏め中である、なお二十八日迄申告をしなかつた場合は翌年の更正決定によつて十五年分の所得税が決まるワケだがこの外無申告加算税として申告一カ月遅れた場合、一割二カ月の場合一、五割、三カ月以內二割、三カ月を超えた場合二、五割が徴收されなお利子税日歩四錢（百円に付）がとられる、家族扶養控除も認められない

眼科
松崎醫院
內郷第二イワキ驛
電話（綴）一二番

ピース
ユニヴァーサル ミシン
修理迅速
大庭ミシン
平市二丁目 電五六〇

眼鏡専門
各眼科醫指定
玉屋
平市二丁目 電910

金物一般
マルヘイ
平市銀座電一四

書道用
筆・墨・紙
文房具
書籍雜誌
度量衡
播掟小路
魁文堂
電三一三

最高級品
ブラザー
トヨタ
チューキ
パイン
平市二丁目
電一三三
石川ミシン商會

祝御入學
靴
可愛いお子様に
新型で安い靴は…
皆様の
三井百貨店靴部
平三 電284

內科小兒科 高萩浩
高萩醫院
産婦人科 高萩桂次郎
內郷町綴驛前電（綴）十一

6―9日
（二本立）
新東寶の快適時代喜劇
秘密のお守袋をめぐる爭奪合戰
珍妙無類の腰抜けコムビ御誕生
新東寶佐藤プロ提携
腰抜け二刀流
森繁久彌 岸井明 藤夕起子
『情怨の谷』好評につき續映
平文化

皿屋敷のお菊さんも
四谷さんのお岩さんも
思わず吹き出した凸凹
井戸屋敷幽靈記!!
凸凹幽靈屋敷
アボツト ゴステロ
6日より5日間
聚樂館

外科一般
放射線科
〔入院隨意〕
馬目醫院
小名濱町古湊
電話五三〇番

風味
やぶそば
江戸前
立喰
すし
〔電話譲りうけたし〕
出前迅速
新扇屋
平市中央通り 電886

外科
〔入院隨意〕
松田病院
小名濱町驛前通り
電四三四番

ホーム石鹸
サンキュー
代理店
佐々木商店
平市かじ町電呼五〇三

富ヶ浦病院
院長 安田善一
副院長 佐藤正
部員 松生辰三郎
小名濱町 電一三